一材料の化学 2 担当: 菊池明彦

第4回講義課題

グループ番号:

学籍番号_	8223036	氏名	栗山淳	
グループメンバー学籍番号_	8223001	氏名	青快樹	
グループメンバー学籍番号	氏	:名		
グループメンバー学籍番号		氏名	1	
グループメンバー学籍番号		氏名	1	
グループメンバー学籍番号		氏名	1	
ガュ → 平日				

グループ番号:

1. 次の化合物に関し、構造が示されているものはその IUPAC 名を書きなさい。IUPAC 名が示されているものは化合物の構造を示しなさい。なお、cis-trans 異性を考えなくてよい。

(7) 1-クロロ-1,3-シクロブタジエン (1-クロロ-シクロブタ-1,3-ジエン)

(8) 3-メチル-1-ブチン (3-メチルブタ-1-イン)

 $(9) 2-x + \nu -1, 3- \nu = 0$   $(2-x + \nu - \nu = 0.3 + \nu = 0.$ 

2. 次の化合物について、cis-trans
異性体の存在するものはその構造をそれぞれ示し、IUPAC 命名法のルールに従い命名しなさい。cis-trans
異性体の存在しないものは「なし」と書きなさい。

$$CH_3 - CH_2 - CH_3 - CH_3$$

$$C = C + CH_3 - CH_3$$

Chis c = 
$$CH_2 - CH_3 - CH_3$$
 $CH_3 - CH_3 - CH_3 - CH_3$ 
 $CH_3 - CH_3 - CH_3 - CH_3$ 
 $CH_3 - CH_3 - CH_3 - CH_3$ 
 $CH_3 - C = C - CH_3$ 

CH<sub>3</sub>- 
$$C = C - C$$
<sub>13</sub>

Br

 $Br$ 
 $3x - 2.3 - 3 \cdot 7 \cdot D + 2 - 2 - 7 \cdot 7 \cdot D$ 

CH<sub>3</sub>
 $C = C - C$ <sub>13</sub>
 $C = C - C$ <sub>13</sub>

3. エタンとエテンの炭素 – 炭素間結合について、その性質の違いを立体構造、結合角、結合距離の点から説明しなさい。結合角の違いは何の違いに由来するか考えて答えなさい。

エテンは炭素間で結合するときに sp2 結合による  $\sigma$  結合と p 軌道の重なりによって生じて  $\pi$  結合によって 2 重の結合をしており、  $\sigma$  結合のみで結合しているエタンと異なり炭素間 の回転が不可能である。また、炭素間の結合を切るためのエネルギーがエテンの方が大きく

沸点が高い。また、結合角では sp2 軌道内の電子対の反発を最小としているため、 $\pi$  結合をしておりエタンよりも sp2 軌道が少ないエテンの方が結合角が大きい。炭素間の結合距離は炭素間結合で使われる電子対が多い方がより引き付けられるため、2 つの電子対がつかっわれているエテンの方が結合距離が短い。

4. 今回の講義内容に質問、コメントがある場合は LETUS のフォーラムに記し、互いに議論しましょう。